



みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

Information ツイッターで採用情報や取組みを発信しています。

リアルタイムなホット情報や、オンライン職場説明会の情報もありますよ!!
ブログとともに、宜しくお願いいたします。

@ikuseikai_saiyo



vol.105
2020.9.1発行

発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326
TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:宮田義則 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ)
編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子



パートも正職員も、 全職員の可能性を引き出したい! キャリアパスに応じた研修プログラムの開発



キャリアとは職業上の経歴です。キャリアパスとは、
経歴を積みながら、その人の目標に沿って専門性や管理
能力を高めていく道筋のこと。職員一人ひとりが歩
む、プロフェッショナルな目標を達成する道のりの、

基本的で大切な将来設計図です。

この夏、働き方改革のひとつとして、全職員に対す
るキャリアパスが制度化され、キャリアを重ねる上で
重要になる研修の開発が始まりました。

従来、事業を推進していく上で重要なマネジメント系の研修は、限られた職員による座学が中心でした。
また、様々な勤務体制の者を一堂に集める日程調整には苦勞が伴い、遠隔地にいる受講者も研修会場へ
の移動時間は大きな負担でした。



今開発している研修のポイントは、
キャリアパスに基づいた、『学んだこと
が現場で活かされること』、また『時間
が有効に使えること』、そして『誰でも受
講のチャンスがあること』となります。

この春より進めているICT化の推進で研修の振り返りが容易になり、
受講者とともに上司も研修を視察するなどして、学んだことを現場で活か
す二人三脚の環境が整いました。また、受講場所に向かう制約がなくなり、
時間が有効に活用できるようになりました。将来的にはeラーニングの活用
も視野に入れ、好きな時間に、誰でも受講できる環境作りを目指します。

今年の1月から実施した、キャリアアップ研修「ステージプラス2020」は、コロナ渦による
中断後の6月からオンラインで再開し、ICT化によるインフラ活用の試金石として、
研修プログラムの先駆けとなっています。



教育機関による講義で
思考力を高める

未来志向の組織づくりに活かす、将来の
マネージャーを育成する研修「ステージ
プラス2020」は、教育機関に研修プロ
グラムの実施を委託し、東京と名張育成会
をオンラインで結んで月に1日、朝10時~
17時まで集中して行っています。



グループワークで気づきを得る

課題ごとに、一日に何度も繰り返して行うグル
ープワーク。管理職が4~5人グループのファシリ
テーターとなり、意見交換をしながら短時間で自
分の考えをまとめることで、それぞれに気づきを
得ていきます。



ショートスピーチで
リーダーシップに触れる

毎月与えられる課題図書について討論し
読み解く力を養うほか、月替わりに管理職
が行うショートスピーチに耳を傾け、それ
ぞれが持つリーダーシップに触れる良い
機会になっています。



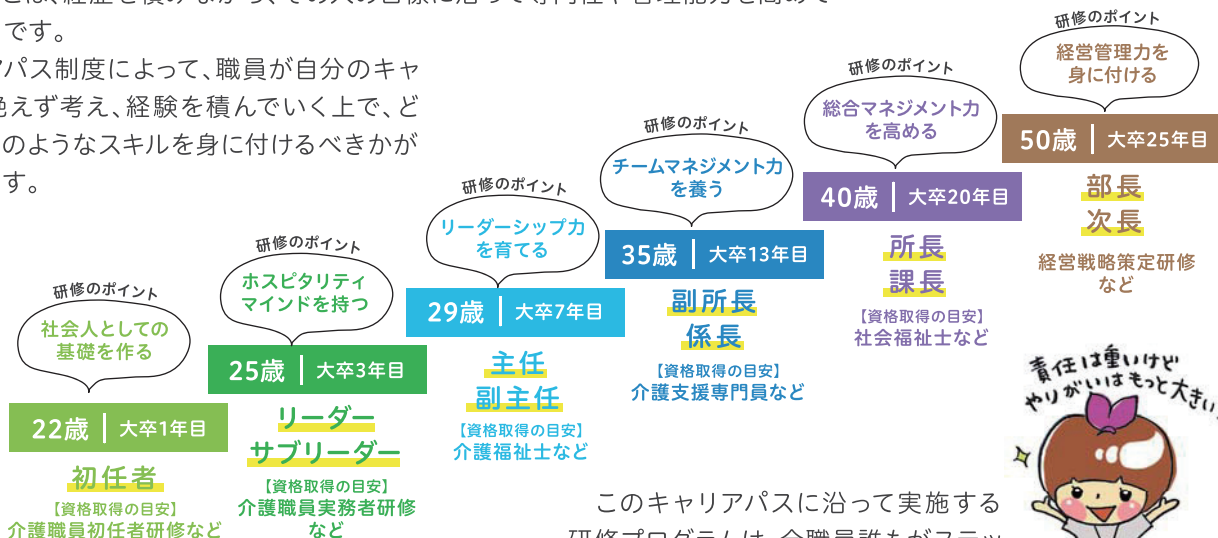
さて、この研修プログラムは、キャリアパスの構築と合わせ、職員の可能性ややりがいを引き出す制度として、雇用
形態に関係なく全職員に適用します。500人を超える職員全員の研修プログラム構築は並大抵なことではありませ
んが、地域福祉の中核を担う名張育成会だからこそ、という使命感で推進しなければなりません。
「ステージプラス2020」受講者の眼差しから、その意義の大切さが伺えるようでした。

取材:広報委員会

名張育成会のキャリアパスと研修プログラムイメージ(新卒職員)

キャリアパスとは、経歴を積みながら、その人の目標に沿って専門性や管理能力を高めて
いく道筋のことです。

このキャリアパス制度によって、職員が自分のキャ
リアについて絶えず考え、経験を積んでいく上で、ど
のような時にどのようなスキルを身に付けるべきかが
明らかになります。



このキャリアパスに沿って実施する
研修プログラムは、全職員誰もがステッ
プするための踏み台となるのです!



虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか! 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271